

新型コロナ対策

日本共産党

国民の声
野党の要求
(日本共産党も要求)

1人10万円
の給付金実現!
(特別定額給付金)

継続的な補償が必要です

「緊急事態宣言」が延長されたなか、私たちの暮らしは、まだ先が見えない事態が続いています。そうしたなか、ようやく実現した1人10万円の給付金。

政府が当初の補正予算案に盛り込んでいた「1世帯30万円」の給付は「収入半減」とか「住民税非課税水準」とか、あれこれの条件をつけたために対象が狭く不公平を作り出す内容でした。これには、多くの国民や野党から批判が渦巻きました。そのため、自民党・公明党が一度閣議決定した補正予算案を組み替えることになったのです。閣議決定後の組み替えは異例中の異例です。

1回きりではない継続的な補償が必要です。



国民世論の力で変えさせた

医療・補償の
第2次補正を速やかに

「緊急事態宣言」を延長するからには、今度こそ、これまでのような後手後手の対応ではなく、検査と医療体制の抜本的強化、暮らしと営業に対する補償の強化を迅速に行う必要があります。

こうした内容の第2次補正予算案の編成は待ったなしです。



革新のひろば

発行 日本共産党神奈川県委員会 20年5月号外
〒221-0822 横浜市内神奈川区西神奈川1-18-12
Tel 045-432-2101 FAX 045-432-2103
Email jcpkanagawa@nifty.com

日本共産党神奈川県委員会
は政策を発表しました。

jcp かながわ twitter →

